


Rotary  蓮田ロータリークラブ主催

# ロータリー財団設立100周年記念 チャリティーコンサート in 蓮田

2017年3月19日(日)

蓮田市総合文化会館ハストピア

開場 12:00 開演 12:30

入場チケットは以下の日時、場所にて有料頒布となります。

頒布日時/1月29日(日) 10:00 ~ 12:00

頒布場所/蓮田ロータリークラブ事務局  
(蓮田市本町4-11日信ビル2階)

入場チケット/2,000円 ※お一人4枚まで  
(未就学のお子様は入場出来ません)

全席自由席のみ、車椅子席2席

※営利的な転売・譲渡は固くお断り致します

平澤 仁 (バイオリン)

☆ロータリー財団奨学生

演目

サラサーテ ツィゴイネルワイゼン  
マスナー タイスの瞑想曲  
クライスラー 愛の喜び

齋藤 晴美 (ピアノ)

☆ロータリー財団奨学生

演目

ベートーヴェン ピアノソナタ「月光」

ショパン 幻想即興曲

ショパン ノクターン Op.9-2 ほか

竹村 浄子 (ピアノ)

演目  
ヒットメドレー  
オーメンズオブラブ  
他



演目  
スバニッシュフェーバー  
Sin Sing Sing  
Jpop Stage  
[SEKAI NO OWARI]

蓮田市立蓮田中学校吹奏楽部



第63回全日本吹奏楽コンクール 高校の部金賞  
埼玉県立伊奈学園総合高等学校吹奏楽部

後援: 蓮田市・蓮田市教育委員会

連絡先

蓮田ロータリークラブ事務局

〒349-0123


埼玉県蓮田市本町4-11日信ビル2階

電話: 048-765-1288

FAX: 048-765-1289

Eメール: hasudarc@gmail.com

http://www.hasuda-rotaryclub.com/

蓮田ロータリークラブ 

蓮田市総合文化会館(ハストピア)

〒349-0133

埼玉県蓮田市大字間戸2343番地2

<アクセス>

車の場合は国道122号線、

電車・バスの場合はJR蓮田駅よりバス



アクセスマップ

## 奏者プロフィール



### 平澤 仁(バイオリン) ☆ロータリー財団奨学生

幼少期より蓮田市にて育つ。5歳よりヴァイオリンを始め、埼玉県立浦和高校を経て、1981年東京芸術大学音楽学部へ入学。1985年同大学院に進む。同年、第54回日本音楽コンクール(毎日新聞社・NHK共催)に入賞。1986年より蓮田ロータリークラブの推薦を得て、国際ロータリー第2770地区財団奨学生として、米国ニューヨークのジュリアード音楽院に留学。  
1988年、同音楽院の修士課程を修了。帰国と同時に東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターに就任。以来、二十余年に渡って定期演奏会、新国立劇場のオペラ、バレエ公演などの重責を果たし、現在はソロ活動に専念。ソリストとしてメンデルスゾーン、チャイコフスキー、コルンゴルトなどのヴァイオリン協奏曲も演奏している。  
1991年より定期的に東京文化会館にてリサイタルを開催し研鑽を重ね、2014年の渋谷さくらホールでのリサイタル(ピアノ:竹村浄子)は特に好評を得た。  
室内楽の分野でもアンサンブル・エス・エスのメンバーとしての演奏会の他、各地の音楽祭に出演。マルタ・アルゲリッチ、イヴリー・ギルトリス、ポール・メイエら内外の著名アーティストとも共演している。  
これまでに、広瀬悦子、田中千香子、原田幸一郎、トロシー・ディレイ、川崎雅夫の各氏に、また室内楽をヤコプ・ライナー、サミュエル・ロースの各氏に師事。  
ナミレコードより発売されたソロCD「虚空はるかに」(WWCG7380)は、各方面で高い評価を得ている。  
使用楽器はストラディヴァリウスやヴァルネリ・デル・ジェスとも並び称されるカルロ・ベルゴンツィ(1736年作)。  
現在はこれまでの経歴を生かした各オーケストラへのコンサートマスター客演に加え、人気テノール歌手・錦織健とのコラボレーションなど多彩なソロ活動を繰り広げている。



### 齋藤 晴美(ピアノ) ☆ロータリー財団奨学生

3歳よりピアノを始める。蓮田中央小学校、蓮田中学校を経て、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。  
2008-2009年、ロータリー財団奨学生としてイタリア、ミラノへ留学。  
ミラノ音楽院にてピアノソロ、ピアノ伴奏法を学ぶ。留学中、伴奏ピアニストとして、ミラノ市内や近郊の病院、福祉施設でのコンサートに多数出演。  
2013年、イタリアの名ソプラノ、ティツィアーナ・ドゥカーティのオペラリアCD「メロドラマ」の伴奏ピアニストを務めた。  
第9回彰国・埼玉ピアノコンクールF部門入賞。  
現在、ソロのピアニストとして、また、声楽家、合唱団、器楽奏者の伴奏ピアニストとして、多数のコンサートに出演している。  
蓮田市の音楽教室を中心に、ピアノ教師としても活動中



### 竹村 浄子(ピアノ)

東京都出身。東京都立芸術高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科へ入学。第60回日本音楽コンクール(毎日新聞社・NHK共催)ピアノ部門第3位入賞。学内にて「安宅賞」受賞。翌年スイスに滞在し、ニキータ・マカロフに師事。大学卒業と同時に東京文化会館にてリサイタルを開催。第40回マリア・カナルス国際音楽コンクールピアノ部門第3位入賞、併せて審査員特別メダル受賞。第13回ショパン国際ピアノコンクールにてデビューCD取得。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を首席で修了し、「クワイター賞」受賞。  
日本ショパン協会のリサイタルに出演。1997年、EMIよりCDデビューと同時に本格的な演奏活動を開始。ソリストとして多くのオーケストラと協演。室内楽、声楽伴奏、二台ピアノなどアンサンブルピアニストとしても活動の場を広げ、これまで共演した演奏家は多数。幅広いパートナーを持つ。全国各地にて様々なコンサートに出演。  
また、「財団」地域創造公共共同音楽活性化支援事業・登録アーティストとして、全国各地の学校や施設でアウトリーチ活動を行っているほか、「フコク生命」(パートナーアーティスト)として、特別支援学校、ろう学校、盲学校、病院でのコンサートも大切な活動の一つとしている。CDは、EMIより「竹村浄子プレイス・シママン」が2枚、デイズ・クラシカル・ジャパンより「新レグルダのアリア」、T&Kエンタテインメント(販売元:日本コロムビア)より「ウィーンの夜会」のほか、声楽伴奏のアルバムが複数リリースされている。  
「温かく透明な音色で作曲家の心象を描き出すピアニスト」と評され、幅広く活躍している。

## 埼玉県立伊奈学園総合高等学校吹奏楽部 受賞歴

全日本吹奏楽コンクール18回連続出場、14回金賞受賞

## 蓮田市立蓮田中学校吹奏楽部 受賞歴

埼玉県吹奏楽コンクール東部地区大会  
2012年:金賞 2013年:銀賞 2014年:銀賞  
2015年:銅賞 2016年:銅賞

## ロータリークラブとは

1905年2月23日、アメリカ・シカゴに最初のクラブが誕生し、会合(例会)の場所を輪番(ローテーション)で提供しあったことから「ロータリー」の名がつけました。「ロータリークラブ」は、国際的な社会奉仕連合団体「国際ロータリー」のメンバーである単位クラブであり、「国際ロータリー」は世界初の奉仕クラブ団体です。  
「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」の5大奉仕を実践しており、蓮田ロータリークラブの具体的な「奉仕」の内容は

- 「クラブ奉仕」 原則として毎週1回の会合(例会)を行い、クラブ内やロータリアン同士の様々な情報交換の場、ロータリアンや外部の方に講演をしていただく機会を設けます
- 「職業奉仕」 職業人として倫理的にいっ、誰から見ても立派であることを奨励しています
- 「社会奉仕」 市内小中学校での交通安全標語コンクール実施、駅前清掃、市の行事へ参加(ふるさと水辺ウォーク、商工祭さくら祭り、雅楽谷の森フェスティバル等)、チャリティーコンサート開催
- 「国際奉仕」 集まったご寄付を最大限活用してポリオをはじめとする疾病撲滅運動、カンボジアでの井戸掘り事業(50本)、タイ国の小学校へ教育支援(パソコンを寄付)
- 「青少年奉仕」 高校生の海外交換留学(1年間)

各地域のクラブによって内容は多少異なりますが、蓮田ロータリークラブの主な活動としては上記の通りです。

また、  
「インターアクトクラブ」12歳～18歳までの、学校や地域社会での課題に取り組む為に結ぶ青少年のクラブ。  
奉仕活動を行い、リーダーシップを身につけ新しい友人をつくる

(2016年12月1日現在 埼玉県立伊奈学園総合高等学校インターアクトクラブ・埼玉県立蓮田松韻高等学校インターアクトクラブを応援しています)  
「ロータリーアクトクラブ」18歳～30歳までの、大学生および若い成人の為にのクラブ。アイデアを広げ、地域社会に貢献し、未永い友情を築く。  
上記を設立・サポート、メンバーの募集を行っております。

## ロータリー財団とは

1917年、当時のロータリー会長が「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。  
この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリーに組み込まれ、現在のロータリー財団にいたっています。

ロータリアンや皆さまからのご寄付を世界中の人びとへの奉仕に役立てています。  
ご寄付はポリオの撲滅や平和の推進といった「ロータリーの優先活動」のために有効に活用されています。  
また、財団の補助金は、ロータリアンが貧困、識字、飢餓などの問題に持続可能な方法で取り組むことを可能とします。

徹底した資金管理、慈善団体としての高い評価、独自の資金モデルは、ロータリー財団が皆さまのご寄付を大切にしていることを物語っています。今、そして未来の世代のためにより良い世界をつくるロータリーの活動をご支援ください。